

製品名: 炭酸脱水酵素 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85376**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 29 kDa; Observed MW: 29 kDa

抗原情報

遺伝子名	Carbonic Anhydrase 1
別名	CA1; Carbonic anhydrase 1; Carbonate dehydratase I; Carbonic anhydrase B; CAB; Carbonic anhydrase I; CA-I
遺伝子 ID	759.0
SwissProt ID	P00915
免疫原	ヒト炭酸脱水酵素 I の合成ペプチド

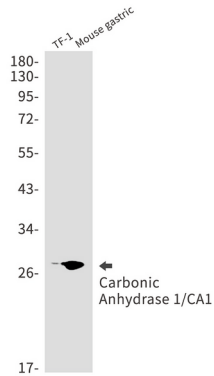
背景

二酸化炭素の可逆的な水和。シアナミドを尿素に水和することができる。

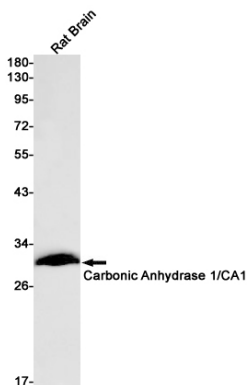
研究分野

-

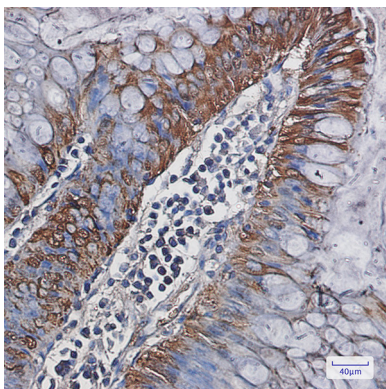
画像データ



炭酸脱水酵素 1 抗体を使用した TF1 マウス胃溶解物中の炭酸脱水酵素 1/CA1 のウエスタンプロット分析。



炭酸脱水酵素 1/CA1 抗体を使用したラット脳溶解物中の炭酸脱水酵素 1/CA1 のウエスタンプロット分析。



炭酸脱水酵素 1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。